

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 細谷火工株式会社

コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 島井 武四郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 浜中 綱雄

TEL 042-558-5111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	623	3.1	92	18.8	87	17.1	45	30.4
23年3月期第2四半期	604	△6.6	77	13.0	75	12.4	34	24.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.28	—
23年3月期第2四半期	8.65	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,726	1,620	59.4
23年3月期	2,747	1,591	57.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,620百万円 23年3月期 1,591百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,529	7.3	130	△5.4	120	△6.7	62	8.6	15.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	4,032,000 株	23年3月期	4,032,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	23,059 株	23年3月期	22,536 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	4,009,153 株	23年3月期2Q	4,010,406 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からようやく復興への兆しが見えてきたところに、米国、欧州の財政不安による世界景気の減速懸念から急激な円高傾向が続いており、その結果企業収益悪化の懸念もあり、景気の先行き不透明感が強まっております。

火工品製造業界においても円高の影響は大きく、国内製造から輸入または海外生産へシフトする傾向が顕著になっております。

このような環境の下、当社の売上高は防衛省での一部復活予算を織込んだものの、当初の計画通りに推移したため、納期変更による下期へのずれ込み分や、民間向け火工品の受注減を吸収して増収となりました。

また、利益面においても、相対的に利益率の高い製品の売上増や、徹底した原価削減の効果等により、当初の予定を上回る増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高623百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益92百万円（前年同期比18.8%増）、経常利益87百万円（前年同期比17.1%増）、四半期純利益45百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 火工品事業

当第2四半期累計期間の火工品事業は、民間向け火工品の販売が震災の影響などにより伸びませんでしたが、官公庁の一部受注増により、563百万円（前年同期比17百万円増 同3.3%増）となりました。

セグメント利益は、69百万円と前年同期と比べ13百万円（24.6%増）増加しました。

#### ② 賃貸事業

当第2四半期累計期間の賃貸事業は、59百万円（前年同期比0.9百万円 1.7%増）となり前年同期に比べ賃貸先1件増加して、微増となりました。

セグメント利益は36百万円と前年同期と比べ1百万円（3.7%増）増加しました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期におけるキャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローで34百万円の資金流入となり、投資活動によるキャッシュ・フローで6百万円、財務活動によるキャッシュ・フローで51百万円のそれぞれ資金流出となりましたが、資金は前第2四半期累計期間と比べ42百万円増加して382百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金は、税引前四半期純利益77百万円、減価償却費36百万円、売上債権の減少額68百万円などの資金流入に対して、たな卸資産の増加額99百万円、仕入債務の減少額38百万円、法人税等の支払額19百万円などの資金流出がありましたが、34百万円の資金流入となりました。資金は、前年同四半期累計期間と比べ5百万円の減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金は、有形固定資産の取得6百万円などの資金流出があり、6百万円の資金流出となりました。資金は、前年同四半期累計期間と比べ45百万円の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金は、借入金による資金の増加400百万円がありましたが、借入金の返済415百万円、配当金の支払19百万円、預り保証金の返還15百万円などの資金流出により51百万円の資金流出となりました。資金は、前年同四半期累計期間と比べ6百万円の増加となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、前回発表（平成23年8月9日付「平成24年3月期第1四半期決算短信[日本基準]（非連結）」）の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	405,534	382,339
受取手形及び売掛金	272,579	207,885
商品及び製品	14,442	27,522
仕掛品	107,078	208,623
原材料及び貯蔵品	211,691	196,821
その他	37,723	42,055
流動資産合計	1,049,050	1,065,247
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	379,922	366,380
土地	1,023,935	1,023,935
その他(純額)	135,853	119,586
有形固定資産合計	1,539,711	1,509,903
無形固定資産	52,212	50,098
投資その他の資産	106,221	101,433
固定資産合計	1,698,145	1,661,435
資産合計	2,747,195	2,726,682
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,737	42,119
短期借入金	440,008	450,008
未払法人税等	20,621	36,891
賞与引当金	36,643	37,276
その他	118,155	118,179
流動負債合計	696,166	684,473
固定負債		
長期借入金	133,320	108,316
退職給付引当金	63,991	64,799
役員退職慰労引当金	22,615	25,749
製品保証引当金	14,372	14,525
資産除去債務	9,323	9,323
その他	215,800	199,367
固定負債合計	459,423	422,080
負債合計	1,155,589	1,106,554

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,376,999	1,402,185
自己株式	△10,657	△10,799
株主資本合計	1,586,063	1,611,106
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,542	9,021
評価・換算差額等合計	5,542	9,021
純資産合計	1,591,605	1,620,128
負債純資産合計	2,747,195	2,726,682

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	604,133	623,058
売上原価	405,469	406,809
売上総利益	198,663	216,249
販売費及び一般管理費	120,694	123,587
営業利益	77,969	92,661
営業外収益		
受取利息	123	0
受取配当金	899	894
雑収入	2,777	876
営業外収益合計	3,800	1,772
営業外費用		
支払利息	5,536	4,772
休止固定資産関係費用	1,204	1,790
雑損失	20	5
営業外費用合計	6,761	6,567
経常利益	75,008	87,866
特別利益		
保険解約返戻金	3,163	—
貸倒引当金戻入額	385	—
特別利益合計	3,548	—
特別損失		
訴訟等関係費用	11,605	—
固定資産除却損	349	37
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,107	—
投資有価証券評価損	—	10,183
特別損失合計	19,061	10,221
税引前四半期純利益	59,495	77,645
法人税、住民税及び事業税	345	35,525
法人税等調整額	24,472	△3,113
法人税等合計	24,817	32,411
四半期純利益	34,677	45,233

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	59,495	77,645
減価償却費	37,319	36,515
保険解約損益(△は益)	△3,763	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	10,183
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,107	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△385	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△71,462	3,134
受取利息及び受取配当金	△1,022	△895
支払利息	5,536	4,772
売上債権の増減額(△は増加)	189,290	68,370
たな卸資産の増減額(△は増加)	△98,487	△99,754
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,658	△38,618
その他	△19,386	△3,390
小計	85,582	57,961
利息及び配当金の受取額	1,061	895
利息の支払額	△5,611	△4,614
法人税等の支払額	△41,128	△19,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,903	34,897
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△27,972	△6,537
無形固定資産の取得による支出	△928	—
投資有価証券の取得による支出	△348	△353
貸付金の回収による収入	35,779	—
保険積立金の解約による収入	32,253	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	38,783	△6,891
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	350,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△350,000	△350,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△63,668	△65,004
リース債務の返済による支出	△968	△968
自己株式の取得による支出	△337	△142
配当金の支払額	△27,604	△19,620
預り保証金の返還による支出	△15,465	△15,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,043	△51,200
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,643	△23,194
現金及び現金同等物の期首残高	319,496	405,534
現金及び現金同等物の四半期末残高	340,139	382,339

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	545,967	58,165	604,133	604,133
セグメント利益	55,851	35,298	91,149	91,149

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	91,149
全社費用(注)	△13,180
四半期損益計算書の営業利益	77,969

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	563,893	59,165	623,058	623,058
セグメント利益	69,578	36,596	106,175	106,175

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	106,175
全社費用(注)	△13,513
四半期損益計算書の営業利益	92,661

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。